

修了者の活躍事例

株式会社 高橋建築 様を
訪問しました。

S.M 様

(写真右：S.M 様)

住宅リフォーム技術科

令和6年3月 入所

令和6年8月 修了



VOICE

●修了者の声

とにかくチャレンジすることが大切だと思います

前職の歯科衛生士で、かたちに残る仕事に興味を持ち、さらに大きいものでのものづくりに関わる仕事がしたいと思いました。その時、家をつくる大工が頭に浮かび、自分で訓練コースを調べ、住宅リフォーム技術科の受講を決めました。訓練受講では、学科や実技など幅広く建築に関する知識や技能を学ぶことができ、6ヶ月間楽しく勉強することができました。

私自身応募するまでは、正直採用は難しいと思っていましたが、面接の中でこれまでの経験や資格が活かせる仕事だとお話をさせていただけたことがとても印象的で、就職を決めました。

日々の積み重ねを大切に仕事に励んでいきたい

現在は、建築工務の仕事を担当しています。入社して初めて担当したお客様の対応がうまくいかず、苦労の連続でした。時間の経過とともに信頼関係を少しずつ築くことができ、最後にはありがとうございましたと感謝されたことがとてもうれしかったです。現在もそのお客様とは良い関係でお付き合いができています。仕事を任せていただけるように、日々の積み重ねを大切に仕事に励んでいきたいと思っています。

●採用者の声

株式会社 高橋建築
取締役 様

(写真左：取締役 様)

応募の段階では、未経験ということでしたが、採用面接を行う中で、建築が好きという思いや仕事に対する熱意をすごく感じました。

これからの住宅において、介護分野の関わりも増し、これまでの経験や資格を建築の分野へつなげ、活かしてもらえるのではないかと感じました。

ポリテクセンターでは、建築に関する基礎知識や建築CADを学び、実習では模擬家屋も建てられて、内装の仕上げなども行っていると伺いました。

新しい分野へ進もうとお考えの方へ

その分野で前向きに頑張れるかどうか、熱意をもって仕事に取り組む姿勢が大事だと考えます。また、これまでの経験や資格を活かせるように多様性をもって応募されることをお勧めします。

会社概要

株式会社 高橋建築

所在地 岡山県倉敷市
創立 昭和43年

<事業内容>

国産の木材にこだわった本格的な木造注文住宅の新築、リフォーム・リノベーション、古民家再生で、特に熟練の自社大工による丁寧な造作工事や和風建築を得意とし、地域に根ざした家づくりを展開しています。

日本の和の文化を大切に、

和の文化を広げる取り組みとして「花結木」を設立
森の営みを考え、SDGsにも寄与し、現在、そのひとつ
「八宝茶箱」[<https://8-chabako.com/>]を手掛けられています。

—ひとこと—



今回、ご多用の中、インタビューの申し入れを快く承諾いただき大変ありがとうございました。インタビューの際、お二人の面接時を振り返る会話の中で、‘そうだったよね~’と楽しそうにお話をされているのがとても印象的でした。

社員との関係づくりをうまく築かれている会社という一面を垣間見る場面でした。